

# 東城自治振興区だより

第129号  
令和5年11月5日発行

東城自治振興区 庄原市東城町川東1188-2 TEL/FAX 08477-2-0487  
ホームページ <http://tojyo-apd.main.jp/> メール [tojyo@aioros.ocn.ne.jp](mailto:tojyo@aioros.ocn.ne.jp)



## 東城町自治振興区親睦グラウンドゴルフ大会

令和5年10月17日(火) 東城中央運動公園

この日は晴天に恵まれ絶好のプレー日和でした。  
91人の参加者は親睦を深めながら3Rにわたりプレーを楽しみました。



### 成績

- |    |              |
|----|--------------|
| 1位 | 吉原 正登 (帝釈)   |
| 2位 | 寺岡 保則 (東城)   |
| 3位 | 大橋 啓子 (東城)   |
| 4位 | 藤井 桂子 (新坂)   |
| 5位 | 松浦康郎 (小奴可の里) |
| 6位 | 國原 幾子 (帝釈)   |

## 第39回ふれあい東城まつり ふれあいのどじまん

10月15日(日)「ふれあいのどじまん」  
に出演された皆さま、お上手でした。  
とても素敵なお声で癒されました。



曲目「吾亦紅」  
寺西義雄さん



曲目「はぐれコキリコ」  
松浦祐二さん

## ウーマンカレッジ 「にこにこ体操教室」

10月23日(月) ~いつまでも自分でできる喜びを感じるために~



講師に清水あつ子先生をお迎えし「にこにこ体操」と題し、ボールと椅子を使った運動を教えてくださいました。冒頭で「みなさん、いつまでも自分の事は自分でしたいですよ！そのためには元気であることが大切ですね」と清水先生。転倒した時は自分の体を支える手の筋肉、歩くときには太ももやふくらはぎの筋肉、お風呂に入る時には浴槽をまたぐための筋肉。それぞれのシチュエーションに合わせ、どのような体操をすれば効果的に筋肉に伝わるのかを教えてください、童謡や演歌に合わせて楽しく体操しました。(本当に効いているのかな?)と思うようなとても優しい運動でしたが、運動後の自分の体の変化に皆さん驚いていました。最後に清水先生が「歳をとっても筋力はつきます。使わないと筋力は落ちます。今以上に筋力を落とさないように毎日少しずつでも運動してみてください。」とおっしゃられ、「押し入れにしまっていたボールを出して今日の運動を続けたい!」「毎日自分の体と向き合ってチェックしていきたい」など会員の皆さんからは前向きな声がたくさん上がっていました。

にこにこ体操で元気をもらい、笑顔輝くウーマンカレッジのみなさんでした。(A)

# ふるさと今昔講座 第7回講座

10月10日(火)

## 「赤色立体地図を活用した新たな発見」

講師 福田和典 氏



### 1 赤色立体地図について

赤色立体地図とは、2002年にアジア航測（株）が開発した地形が立体的に見える地形図である。航空レーザー測量で得られたデータをもとに、立体感が最も強く表れる赤色を利用して、等高線という「線」で表現していた地形を、「赤色の彩度と明度」を使って「面」で表現する。地形の細やかな凹凸が見えるようになり、地形状況を見た目通りに表現できる。

2021年に庄原市が、文化財分布調査のために市全域の赤色立体地図を購入し、土地開発に伴う文化財の有無の協議・文化財の広報等にも活用する。

西日本有数の広大な面積を有する庄原市の遺跡数は2,258件（内、古墳数：1,279件、山城数：145件）あり、多数の文化財の調査、保護、活用を効率良く行うために必要である。

### 2 赤色立体地図の活用と新たな発見

2010年に庄原市川北町の土砂災害の被害報告に赤色立体図は活用された。

2014年8月の広島市豪雨災害を受けて、広島県が、防災対策の一環として赤色立体地図を作成し防災対策に活用している。

遺跡での活用では、奈良県で最初期の前方後円墳の系譜を見直す重要な成果を上げ、滋賀県は幻の安土城復元プロジェクトの調査・復元に活用している。

庄原市では遺跡調査に活用されている。

大高瀬古墳（総領）の発見や山王城・山王古墳（仮称）の調査、遺跡分布調査に活用されている。

口和では、広島県遺跡地図と赤色立体地図を比較し、登録遺跡の位置の再確認と、遺跡と思われる地形の抽出を行っている。

成果として、高瀬城（仮称）や見留山城（仮称）などの未知の山城や未確認の古墳の発見、既知の山城に新たな防衛施設を発見する等の成果が上がっている。

これからは、赤色立体地図を活用した文化財分布調査が進み、庄原市全域で古墳や山城などの新たな発見があると思われる。

赤色立体地図及びその活用について丁寧に説明されました。

25名の受講生がとても熱心に受講されていました。（y）

## しごんぼ隊 成羽川で秋の鯉釣り体験をしよう！ 10月21日(土)



山菜及びきのこアドバイザーの朽木孝一先生をお迎えして、しごんぼ隊で初めてとなる秋の鯉釣り体験学習を行いました。

投げ釣り（鯉を釣る方法の一つ）についての基本なことを学んだ後、疑似だんごを付けた竿で投げ釣りの練習をした後、いよいよ本番。「釣れてくれー。」思いを込めて作った餌をねらいのところに投げ入れ、糸を張って静かに待ちます。勢い余って向こう岸の木に釣糸を引っ掛けたり、餌のだんごが空中分解したり。『楽しかった。でも釣れなくて残念だった。』は子どもたちの声。鯉の顔を見ることはありませんでしたが、限られた時間でありながら、みんな初めての鯉釣り体験を十分に楽しみました。

帰り際に高野の板倉隆登さんが「よくがんばった。」ということで、落ち鮎の串焼きを子どもたちに一串ずつプレゼントしてくださりました。

そして、いよいよ釣り場を離れる帰り際、大きなきのこが見つかり、「とちぎ先生～！このきのこは何ですか？」「コフキサルノコシカケ・・・癌の予防に効果あると言われています。」とのこと。きのこの勉強までおまけ付きで、有意義な鯉釣り体験学習となりました。

お世話になった皆さんや町子連、本当にありがとうございました。（K）





# 第11回東城ふれあいステージ

10月14日(土) 第11回東城ふれあいステージが開催され、10の団体が積み重ねた練習の成果をステージで発表しました。



東城中学校



モアナフラ



マリーゴールド  
せせらぎの会



民謡みのり会



日本舞踊同好会



フルーツ教室



民謡みのり会



ゆりの会・スマイルの会



フラダンス同好会



民謡みのり会



民謡みのり会



尾道ばやし保存会



東城コールエコー



民謡みのり会

行事名	とき	11月からの行事内容
<b>ふるさと今昔講座</b> (座学は会員以外の方も受講できます)	11月7日(火) ~8日(水) 一泊二日	・第8回講座 視察研修 郷土の歴史「兵庫と庄原の歴史関連探求」 兵庫県立考古博物館・五色塚古墳・須磨浦公園 他 集合場所 東城自治振興センター 集合・出発 7:20
<b>ウーマンカレッジ</b>	11月13日(月) 10:00~	・全体行事「季節を感じる絵手紙教室」 講師 井上 澄子 さん 会場 東城自治振興センター ロビー 参加費 300円
	11月20日(月) 10:00~	・サロン 手芸「干支づくり」 会場 東城自治振興センター 研修室 参加費 900円(サロン代100円+材料費800円) 持参物 はさみ・ボンド
<b>しごんぼ隊</b>	11月18日(土)	・世代間交流「写真を撮ろう」 講師 東城写遊会 (詳細が決定次第、隊員のみなさんへお知らせします)
<b>創立45周年 東城コールエコー</b>	11月19日(日)	~東城に、うたごえひびく~ 会場 東城文化ホール 開場 13:30 開演 14:00 入場料 一般 500円 中学生以下無料

## ご存知ですか？

問) きこのなまえ



答え 「コフキサルノコシカケ」 です

癌の予防に効果ありと  
 言われています